



Glass Finishes

3M™ ウィンドウフィルム 遮熱フィルム

Case Study 2024

自由なオフィス
レイアウトを実現
ISOZAKI Co., Ltd



遮熱対策で自由な レイアウト変更が可能に

オフィスを働きやすい環境にして従業員のモチベーションを上げるために、オフィスレイアウト変更を企画。快適な空間を作るには、窓際のスペースを使う必要があるが、従業員から「窓際は暑くなるから嫌だ」という意見が出た。また、ブラインドを閉めると暑さは軽減されるが、閉鎖的で暗くなってしまるのがネックだった。そこで、知り合いに相談したところ、勧められたのが3M™ ウィンドウフィルム 遮熱フィルム NANO 80Sだった。

想像以上の快適性に驚き

サンプルを確認してみたが、ほぼ透明で薄いフィルムなので、本当に効果があるか疑問だった。しかし、スリーエム ジャパンの営業担当に製品の説明を受け、デモキットで遮熱効果を体感させてもらったところ、「こんなに違うの?」と思うほど、効果が体感できた。

この遮熱フィルムをオフィス内の窓に貼ったことで、思い通りのレイアウト変更を行うことができた。また、従業員が「暑い」と言わなくなり、仕事に対するモチベーションがアップしているのが実感できている。



ブラインドを閉めると閉鎖的な暗い空間になる。

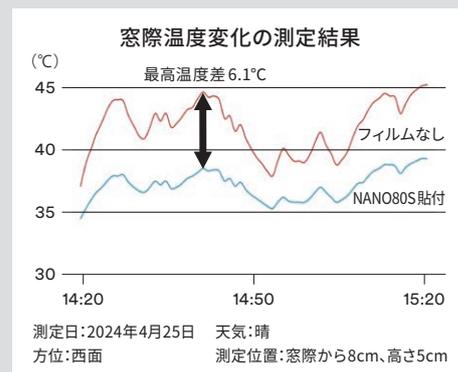
ISOZAKI Co., Ltd

会社名：株式会社イソザキ
所在地：大阪府茨木市小柳町11-13
採用製品：3M™ ウィンドウフィルム
遮熱フィルム
NANO80S
採用時期：2023年7月





◀ 日射量、温度、紫外線量の測定の様子。左側の窓にはNANO80Sが貼られている。右側の窓は何も貼られていない。見た目には左右の透明度の差は分からない。



測定結果が裏づける遮熱性能

NANO80S貼付の有無による効果測定をした。日差しの有無によって変動したが、最高温度差は6.1°Cだった。温度差の要因となる日射量はフィルムを貼ることで約50%削減できることが確かめられた。

透明性を保ちながら高い遮熱効果がある理由は、200層以上積層されたn(ナノ)mレベルの薄い膜。これにより、金属膜を使わずに、可視光線を透過しつつ暑さの原因になる近赤外線を遮断する。また、紫外線も99%以上カットする。

お客様の課題

- ・窓ガラスからの日差しによる暑さ
- ・ブラインドによる閉鎖的な空間
- ・見た目では製品の効果が分かりづらい

3Mのソリューション

- ・高い遮熱性能を持ったフィルムの提案
- ・高い透明性を持ったフィルムの提案
- ・体感器を使った遮熱性能の説明

遮熱フィルムの
詳細はこちら



「透明なフィルムでこんなに暑さを軽減することができるとは思いませんでした。思い通りのレイアウトができ、従業員の仕事へのモチベーションがアップしたのがよかった。紫外線をカットするのも女性にはうれしいですね。」

ISOZAKI Co., Ltd
磯崎 亜也子 様



留意事項:紹介事例やお客様の声の内容は、同様の結果を保証するものではありません。製品を評価し、用途に適しているかどうかを判断するのはお客さまご自身の責任となります。製品情報については、3Mが発行する製品説明書・取扱説明書をご参照ください。

詳細は、3M™ ウィンドウフィルム Webサイトをご確認ください。
https://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/building-window-solutions-jp/scotchint-window-film/crimeprevention/

3Mは、3M社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社
<http://go.3M.com/GF>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2024. All Rights Reserved.
RED-372-A(0624)

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

9:00~17:00 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)